

大阪工業大学應援團
團報

大阪工業大学應援團

題字：青井忠正学長

發行所
大阪工業大学應援團
發行責任者
永田昌宏
編集責任者
栗忠男
大阪市旭区大宮5丁目16番1号
TEL (06) 952-3131

大學生

大學歌

竹友藻風作詞
信時潔作曲

第十七代團長挨拶

團長 永田昌宏

新入生諸君、御入学おめでとう

御座居ます。

諸君は工大に入学される前は、

太学ごうのうにどのよのうなイメー

ジ持つていましめたか。又大学に

入つてからどの様な生活をしよう

と考えていましたか。きっと夢と

希望に胸をふくらませている方、

未知の世界に対する不安を持つて

いる色々な諸君がいたのではな

いでしょうか。

拓て、入学してから早や一ヶ月

が過ぎようとしています。本大学

の雰囲気にも慣れてきた事でしょ

う。これから大学生活、何をし

ていこうと考えていますか。学業

のみに専念する人、反対に講義が

終ればバチンコ、麻雀にかけつけ

る人、講義もさぼりアルバイトを

する人色々な大学生活があります

が、特に新入生諸君に考えていた



祝

・

学

團報第八號

一、卒業の意図にくましく
都の力あつまりて築き上げたる大學を
仰げ雲霧晴れめぐる
生駒の山空高くし

二、新生の道ひらけ行く

國土の命みなぎりて

堤をあらう水清し

望王升ゆたけめ大學を
歌え広野は太遠ゆ

顧問挨拶

顧問 梶川友義

ここに再記して、有形無形の御援

昨五十三年六月十三日、新生応援團が発足して以来、早くも一
年になります。十五年
度の準備委員会時代のOB諸氏
の研鑽努力を承けて、我々は新
しい統を我々の手で築いてゆか
ねばならないことを、ここで今一
度銘記しなければなりません。昨十一月十九日、應援團發足祝
賀会の席上には、理事長、學長を
始めとする多数の方々が出席され
て、我々の出發を祝賀して下さい
や準備委員会時代に何くれとなく
御世話をしました内外の方達
について、顧問としての基本的な考え方をいくつか申し上げて、皆
様の御理解を得たいと思います。まず第一に、権力志向の団体で
あっては絶対にならないこと。

第二に、物の見方を、一つの側

一本体自分の側が多いのですが、
一つの側だけから見ず、相手の側からも、第三者の側からも見得す
ること。いわば單眼でなく、複眼

で物を見ること。

両者を通じて考え方、生活を大切に
すること、これを基盤にして、考
え、行動出来るようにしてゆかね
ばならぬと考えております。なるが、本来ならば、今日ここに
御出席頂かねばならぬ多くの方々
を、一つには余りに派手やかにな
り過ぎることを恐れた為と、もう
一つには会場等準備の不足の為
御招き出来なかつたこと、まことに
御心残りに申し訳なく思つて居り
ます。万般に注意を払つて居らね
ばならない顧問である私の不手際
と御叱りの上、御憤怒、御放心下
さいます様、その方々に御会いの上は、御伝え頂きまして、今後共
に個々人の考え方、生活を大切に
すること、これを基盤にして、考
え、行動出来るようにしてゆかね
ばならぬと考えております。最後に、改めて、これまでの学
内外の皆様方の御支援に御礼を
申し上げ、今後の御指導、御鞭撻

ます様、御願い致します。

また、O.B.の方々から御接待され
た際に、その他諸団体の代表の方々
とお話し申しあげます。そこで今後の応援團のあり方
について、顧問としての基本的な識、能力ばかりを要求しているわ
けでは決してありません。企業
が一番重要な人材は、仕事を対する
熱意・責任感そしてチームワーク
です。こういった面でも是非クラ
ブ活動に参加して積極的責任感の
ある人格形成をしていただきたい
ものです。尚、我々が目指す應援團は、工
大的全学生から信頼され且つ慕わ
れる應援團でなくてはいけない。それ故、民主的・全学的な應援
團にする事が全学生にとって重要
な事です。

應援に思う

本部長 松本 健

春だけの今日此頃、時より初夏を思われる日さえあります。我々体育会にとっても麗らかな気候の中で活発な活動ができ、また、4月は各部共リーグ戦・対校試合など数多くの試合があり、体育会内に活気がみちて来ました。

我々は、工学系大学の体育会と大変激しいものではあります、全員共、日夜、勉強に活動に生一杯励んでいます。日頃鍛えたからだや技を唯一の晴れ舞台である試合に充分出しきりますが、どうも芳しくない時や肉体的に疲れきつてしまっている時も一押しという時など、自分たちは送られてくる応援を耳にすると、何かしら心の底から勇氣づけられ又、時として思いもよらぬ力を与えてくれます。

学生服をいきに着こなし、校内を帽子を頭にのせて、髪を短く切り歩いている。声は低く太く、これが僕が以前から頭の中にある応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知らない僕だが、友達の中に一人の応援団がいるので、彼について少し書いて見よう。

彼は、工大に入学して、突然髪を切って僕の前に表われた。僕は彼の長髪だった時の姿を良く知っている。ずっと髪をのばしていた彼だから、髪を切るに当たり相手が出来たいへんうれしそう後輩が決断がいったはずである。

又、彼が回生になつたとき、彼が出て来たとき、僕のところへやつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

私の見た應援團

(一般学生からの投稿)

学生服をいきに着こなし、校内を帽子を頭にのせて、髪を短く切り歩いている。声は低く太く、これが僕が以前から頭の中にある応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を切って僕の前に表われた。僕は彼の長髪だった時の姿を良く知っている。ずっと髪をのばしていた彼だから、髪を切るに当たり相手が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、彼が出て来たとき、僕のところへやつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

ない僕だが、友達の中に一人の

応援団がいるので、彼について少しおぼえている。

彼は、工大に入学して、突然髪を

切って僕の前に表われた。僕は

彼の長髪だった時の姿を良く知

っている。ずっと髪をのばしていた

彼だから、髪を切るに当たり相手

が決断がいたはずである。

又、彼が回生になつたとき、

彼が出て来たとき、僕のところへ

やつて来たのをおぼえている。

現在彼は、団員集めの為に校内

実現する!!

それも実現するであろう。いや実

現する!!

自分自身と戦っているのではない

このことを確信したいです。

これが僕が以前から頭の中にある

応援団のイメージである。

応援団のことは、ほとんど知ら

